

令和7年7－9月期

県内中小企業（製造業）景況動向調査

結 果 報 告 書

群馬県中小企業団体中央会

令和7年7-9月期中小企業（製造業）

景況動向調査結果

令和7年10月15日

群馬県中小企業団体中央会

調査結果の概要

1. 調査目的 県内中小企業（製造業）における景況動向を的確に把握し、時宜を得た中央会指導方針の策定に資することを目的とする。
2. 調査期間 令和7年9月10日～令和7年9月30日
3. 調査方法 郵送調査、インターネット調査
4. 調査対象 県内中小企業（製造業）の500社
5. 回答状況 調査対象500社のうち回答を得られたのは295社で、全体の回収率は59.0%となった。回答企業の平均従業員数は54.1人であった。

業 種 \ 項 目	調査数	回 答		平 均 従業員数
		数	率	
食 料 品 製 造 業	86 社	48 社	55.8%	30.4 人
繊 維 ・ 同 製 品 製 造 業	47	21	44.7	15.1
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	31	18	58.1	21.2
紙 加 工 品 製 造 業	18	11	61.1	29.5
窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業	52	40	76.9	35.9
金属・機械・プラスチック製品製造業	266	157	59.0	76.4
計	500	295	59.0	54.1

6. 要旨

「停滞が続くものの、来期見通しでは回復に期待」

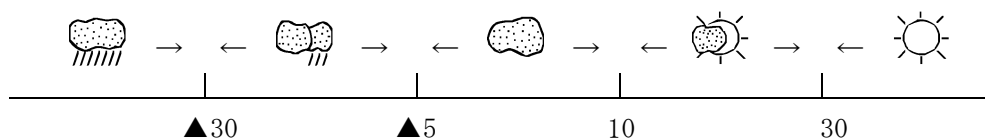
売上高と収益性を合わせたD I 平均値（前年同期比）〔※「前年同期比」は、令和6年7-9月期と比較した値。以下、「同期比」と表記〕については、▲17.5 となり、前回調査(令和7年4-6月期)の▲18.4 から0.9ポイント上昇している。来期見通しにおいては、8.0ポイント上昇し、▲9.5となる見通しになっている。

全体の天気図は、「小雨」模様が続き、来期見通しにおいても「小雨」模様が続く見通しとなっている。

【図表1】

	5年		6年				7年			来 期 見 通
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12
全 体	 ▲15.8	 ▲5.7	 ▲17.0	 ▲17.5	 ▲15.7	 ▲16.1	 ▲12.6	 ▲18.4	 ▲17.5	 ▲9.5

※景況天気図は「売上高」「収益性」(同期比)のD I 平均値を下記の基準に当てはめたもの。



業種別にみると、回復1業種、横ばい5業種、悪化2業種となっている。

回 復…「食料品」  → 

横ばい…「紙・加工品」  が継続。

「窯業・土石製品」  が継続。

「金属・同製品」  が継続。

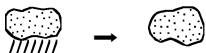
「機械・機器」  が継続。

「プラスチック製品」  が継続。

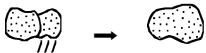
悪 化…「繊維・同製品」  → 

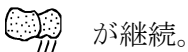
「木材・木製品」  → 

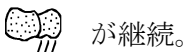
来期見通しにおいては、回復3業種、横ばい4業種、悪化1業種となっている。

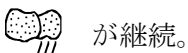
回復…「木材・木製品」 

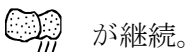
「紙・加工品」 

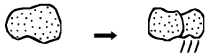
「金属・同製品」 

横ばい…「繊維・同製品」  が継続。

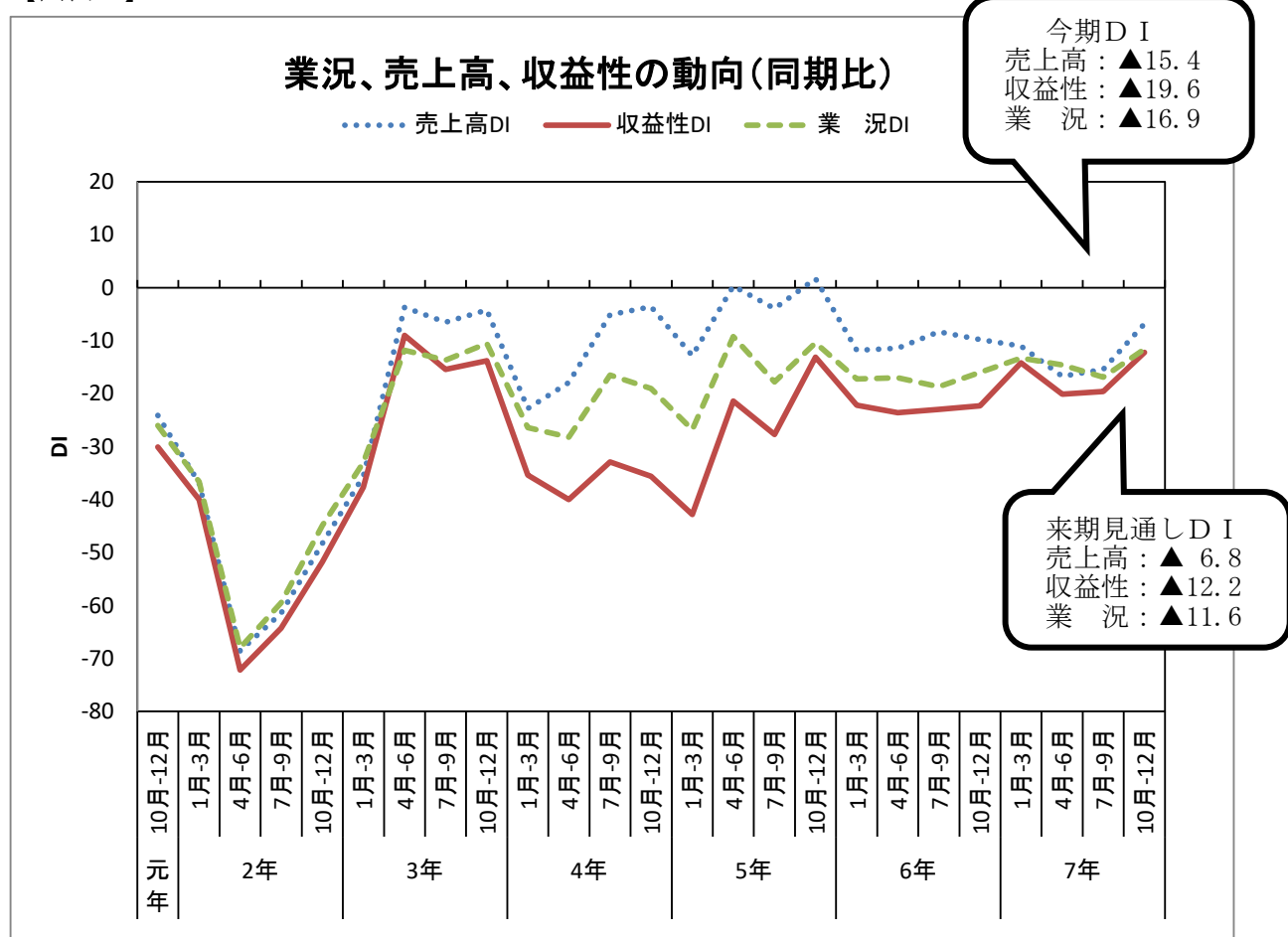
「窯業・土石製品」  が継続。

「機械・機器」  が継続。

「プラスチック製品」  が継続。

悪化…「食料品」 

【図表2】

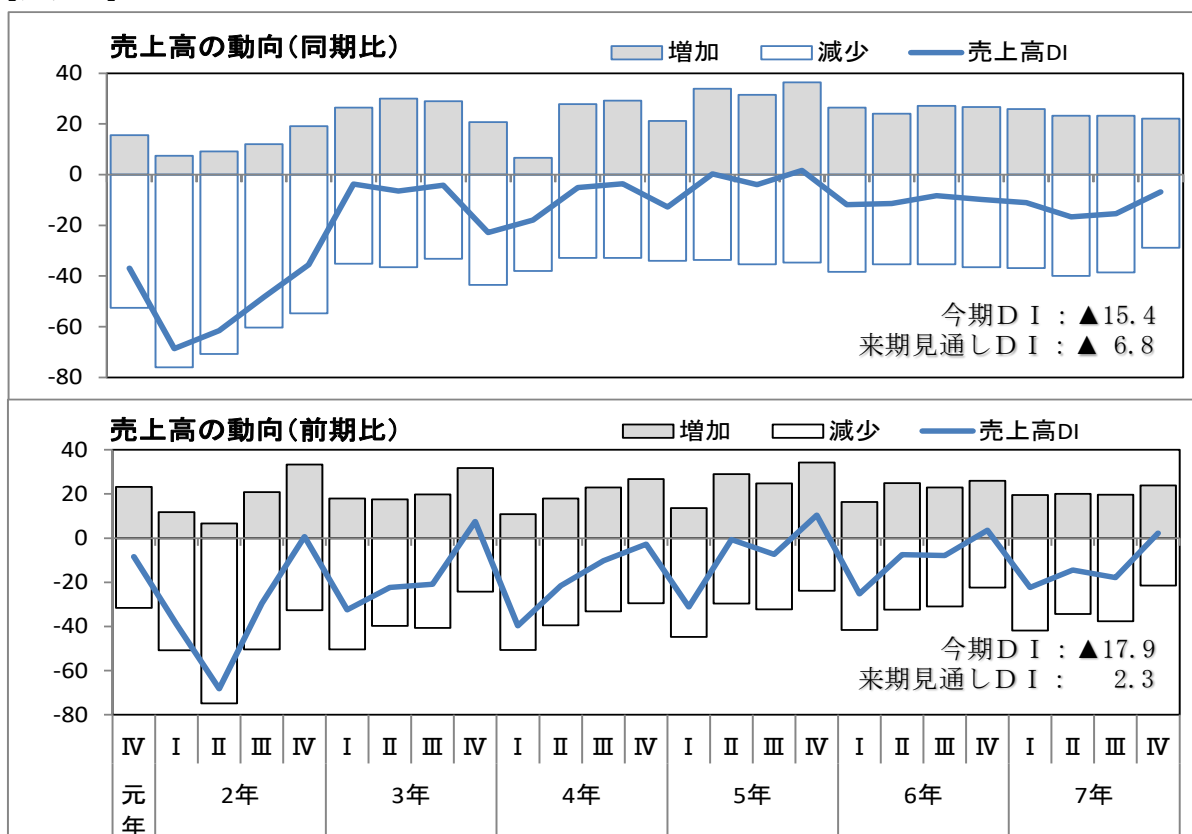


7. 項目別調査結果

(1) 売 上 高 (同期比)

同期比で売上高が「増加」したとする企業は23.2%、「減少」したとする企業は38.6%で、D Iは▲15.4となり、前回調査の▲16.7から1.3ポイント上昇している。来期見通しにおいては、8.6ポイント上昇し▲6.8となる見通しになっている。【図表3、4】

【図表3】



【図表4】

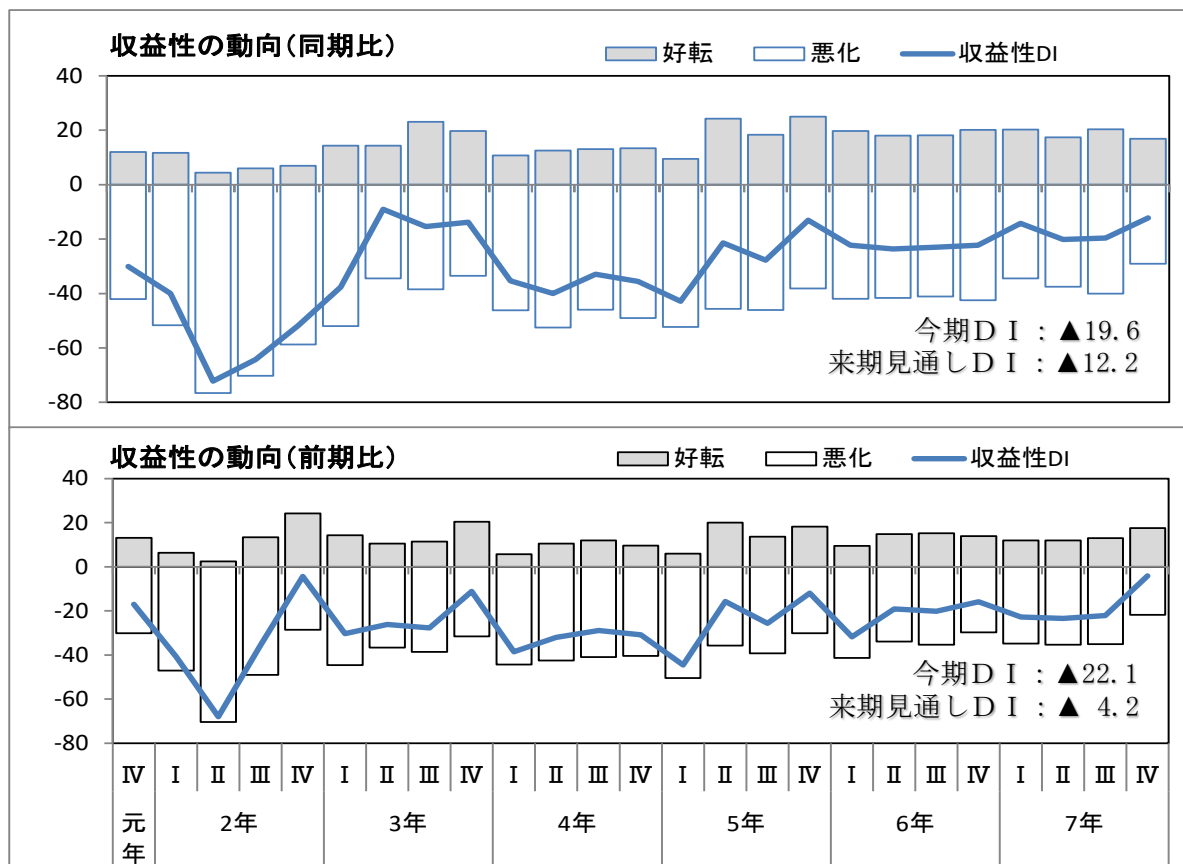
	売上高 同期比			売上高 前期比		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI
食 料 品	35.4	22.9	12.5	27.1	22.9	4.2
織 維	23.8	38.1	▲14.3	19.0	47.6	▲28.6
木 材	5.6	50.0	▲44.4	16.7	38.9	▲22.2
紙・加工品	18.2	36.4	▲18.2	0.0	45.5	▲45.5
窯業・土石	20.5	41.0	▲20.5	22.5	37.5	▲15.0
金 属	20.6	41.3	▲20.7	22.2	34.9	▲12.7
機械・機器	24.0	40.0	▲16.0	15.8	42.1	▲26.3
プラスチック	22.2	50.0	▲27.8	16.7	50.0	▲33.3
合 計	23.2	38.6	▲15.4	19.7	37.6	▲17.9

	売上高見通し 同期比			売上高見通し 前期比		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI
食 料 品	27.1	18.8	8.3	33.3	19.0	14.3
織 維	19.0	28.6	▲9.6	20.0	26.7	▲6.7
木 材	16.7	27.8	▲11.1	33.3	27.8	5.5
紙・加工品	27.3	18.2	9.1	27.3	9.1	18.2
窯業・土石	17.5	35.0	▲17.5	14.3	22.9	▲8.6
金 属	25.8	27.4	▲1.6	26.4	20.8	5.6
機械・機器	22.4	31.6	▲9.2	20.3	18.8	1.5
プラスチック	11.1	44.4	▲33.3	16.7	33.3	▲16.6
合 計	22.1	28.9	▲6.8	23.8	21.5	2.3

(2) 収益性(同期比)

同期比で収益性が「好転」したとする企業は20.4%、「悪化」したとする企業は40.0%で、D Iは▲19.6となり、前回調査の▲20.1から0.5ポイント上昇している。来期見通しにおいては、7.4ポイント上昇し▲12.2となる見通しになっている。【図表5、6】

【図表5】



【図表6】

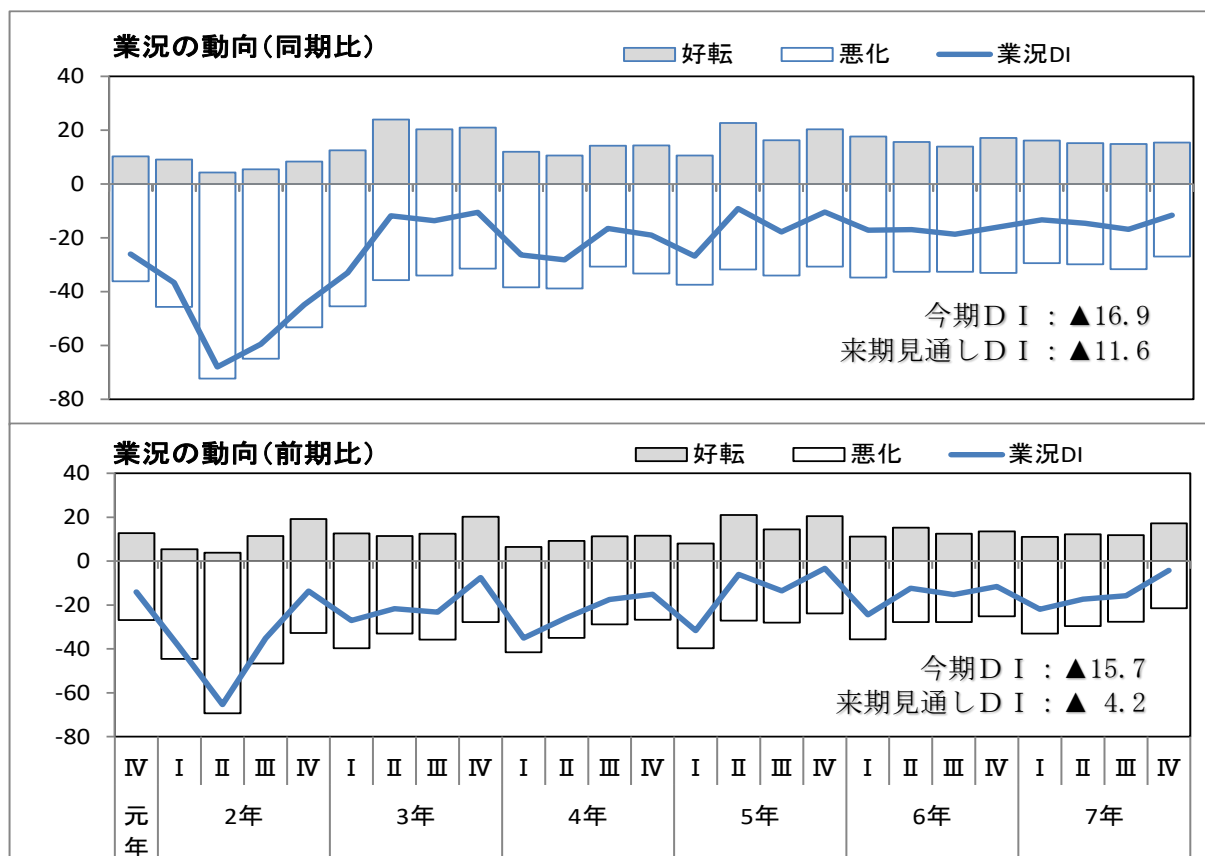
	収益性 同期比			収益性 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食料品	26.2	23.8	2.4	16.7	31.0	▲14.3
繊維	26.7	46.7	▲20.0	20.0	40.0	▲20.0
木材	5.6	44.4	▲38.8	5.6	33.3	▲27.7
紙・加工品	0.0	45.5	▲45.5	0.0	45.5	▲45.5
窯業・土石	14.7	41.2	▲26.5	8.6	40.0	▲31.4
金属	20.4	42.6	▲22.2	18.5	35.2	▲16.7
機械・機器	27.1	45.8	▲18.7	10.1	31.9	▲21.8
プラスチック	22.2	38.9	▲16.7	16.7	38.9	▲22.2
合計	20.4	40.0	▲19.6	13.0	35.1	▲22.1

	収益性見通し 同期比			収益性見通し 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食料品	11.9	31.0	▲19.1	26.2	21.4	4.8
繊維	0.0	26.7	▲26.7	6.7	20.0	▲13.3
木材	22.2	16.7	5.5	22.2	16.7	5.5
紙・加工品	18.2	36.4	▲18.2	18.2	18.2	0.0
窯業・土石	20.0	34.3	▲14.3	8.6	25.7	▲17.1
金属	26.4	30.2	▲3.8	26.4	20.8	5.6
機械・機器	14.5	27.5	▲13.0	14.5	23.2	▲8.7
プラスチック	11.1	27.8	▲16.7	5.6	22.2	▲16.6
合計	16.9	29.1	▲12.2	17.6	21.8	▲4.2

(3) 業 況 (同期比)

同期比で業況が「好転」したとする企業は14.8%、「悪化」したとする企業は31.7%で、DIは▲16.9となり、前回調査の▲14.6から2.3ポイント下降している。来期見通しにおいては、5.3ポイント上昇し▲11.6となる見通しになっている。【図表7、8】

【図表7】



【図表8】

	業況 同期比			業況 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	23.9	19.6	4.3	14.6	16.7	▲ 2.1
織 維	9.5	33.3	▲ 23.8	19.0	28.6	▲ 9.6
木 材	5.6	38.9	▲ 33.3	5.6	33.3	▲ 27.7
紙・加工品	0.0	36.4	▲ 36.4	0.0	36.4	▲ 36.4
窯業・土石	10.3	35.9	▲ 25.6	10.0	32.5	▲ 22.5
金 属	16.1	37.1	▲ 21.0	14.3	27.0	▲ 12.7
機械・機器	16.0	28.0	▲ 12.0	9.3	25.3	▲ 16.0
プラスチック	16.7	38.9	▲ 22.2	16.7	44.4	▲ 27.7
合 計	14.8	31.7	▲ 16.9	11.9	27.6	▲ 15.7

	業況見通し 同期比			業況見通し 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	17.0	25.5	▲ 8.5	26.8	22.0	4.8
織 維	4.8	14.3	▲ 9.5	6.7	13.3	▲ 6.6
木 材	16.7	27.8	▲ 11.1	16.7	27.8	▲ 11.1
紙・加工品	18.2	18.2	0.0	18.2	18.2	0.0
窯業・土石	12.5	30.0	▲ 17.5	11.4	25.7	▲ 14.3
金 属	21.0	25.8	▲ 4.8	28.3	17.0	11.3
機械・機器	14.5	28.9	▲ 14.4	10.1	21.7	▲ 11.6
プラスチック	11.1	38.9	▲ 27.8	11.1	27.8	▲ 16.7
合 計	15.4	27.0	▲ 11.6	17.3	21.5	▲ 4.2

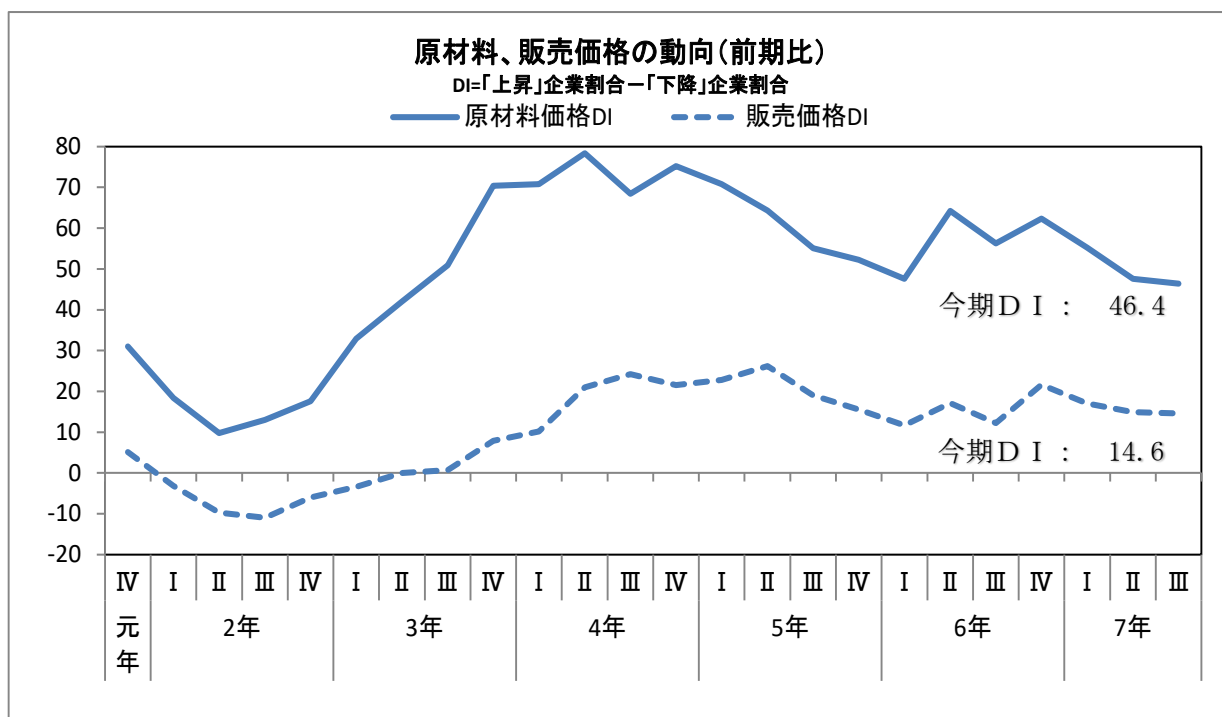
(4) 原材料価格、販売価格（前期比）

原材料価格について、前期比で「上昇」したとする企業は 50.6%、「下降」したとする企業は 4.2%で、D I については 46.4 となり、前回調査の 47.6 から 1.2 ポイント下降している。

販売価格については、前期比で「上昇」したとする企業は 19.0%、「下降」したとする企業は 4.4%で、D I については 14.6 となり、前回調査の 14.9 から 0.3 ポイント下降している。

【図表 9、10】

【図表 9】



【図表 10】

	原材料価格 前期比			販売価格 前期比		
	上昇	下降	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	76.2	4.8	71.4	20.8	10.4	10.4
織 維	60.0	0.0	60.0	23.8	0.0	23.8
木 材	61.1	0.0	61.1	33.3	0.0	33.3
紙・加工品	36.4	0.0	36.4	18.2	0.0	18.2
窯業・土石	45.7	2.9	42.8	25.0	5.0	20.0
金 属	40.7	7.4	33.3	14.5	4.8	9.7
機械・機器	43.5	5.8	37.7	15.8	3.9	11.9
プラスチック	47.1	0.0	47.1	11.1	0.0	11.1
合 計	50.6	4.2	46.4	19.0	4.4	14.6

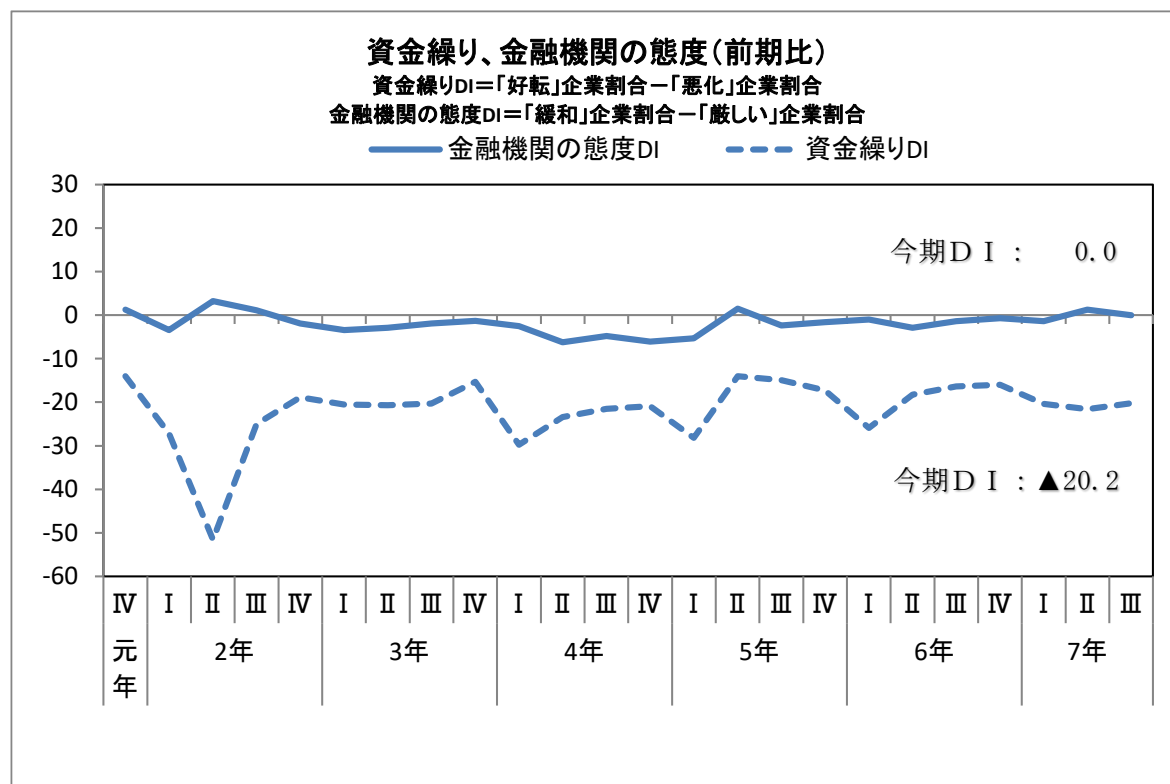
(5) 資金繰り、金融機関の態度（前期比）

資金繰りについて、前期比で「好転」したとする企業は5.5%、「悪化」したとする企業は25.7%で、DIは▲20.2となり、前回調査の▲21.6から1.4ポイント上昇している。

金融機関の態度については、前期比で「緩和」したとする企業は6.2%、「硬化」したとする企業は6.2%で、DIは0.0となり、前回調査の1.3から1.3ポイント下降している。

【図表 11、12】

【図表 11】



【図表 12】

	資金繰り 前期比			金融機関の態度 前期比		
	好転	悪化	DI	緩和	硬化	DI
食 料 品	4.2	14.6	▲ 10.4	8.5	4.3	4.2
織 維	4.8	19.0	▲ 14.2	5.3	5.3	0.0
木 材	5.6	44.4	▲ 38.8	11.1	16.7	▲ 5.6
紙・加工品	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0
窯業・土石	2.5	22.5	▲ 20.0	0.0	10.0	▲ 10.0
金 属	7.9	22.2	▲ 14.3	8.2	4.9	3.3
機械・機器	11.1	77.8	▲ 66.7	6.6	3.9	2.7
プラスチック	0.0	27.8	▲ 27.8	0.0	5.6	▲ 5.6
合 計	5.5	25.7	▲ 20.2	6.2	6.2	0.0

(6) 設 備 投 資

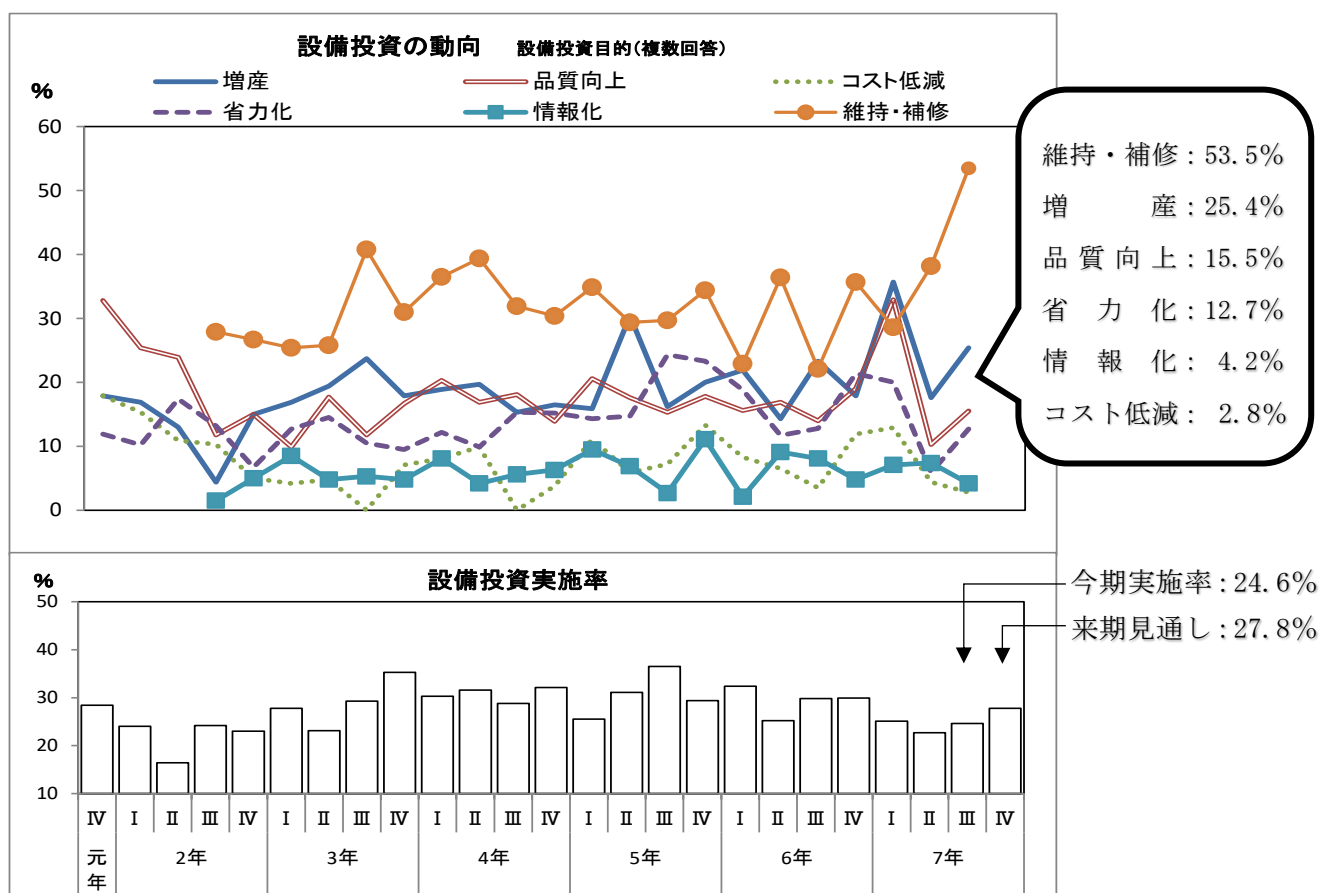
設備投資実施率については24.6%となり、前回調査より1.9ポイント上昇している。なお、目的別にみると「維持・補修」が53.5%でトップとなっている。

来期の設備投資計画率（令和7年10-12月期の設備投資計画）については、今期より3.2ポイント上昇し、27.8%となる見通しになっている。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は8.8%、「下降」したとする企業は27.7%で、DIは▲18.9となっている。

【図表13、14】

【図表13】



【図表14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食料品	28.9	71.1	▲42.2	14.6	12.2	2.4	26.8	73.2	▲46.4
繊維	9.5	90.5	▲81.0	13.3	20.0	▲6.7	21.1	78.9	▲57.8
木材	5.6	94.4	▲88.8	11.1	27.8	▲16.7	11.1	88.9	▲77.8
紙・加工品	18.2	81.8	▲63.6	9.1	36.4	▲27.3	30.0	70.0	▲40.0
窯業・土石	33.3	66.7	▲33.4	5.7	25.7	▲20.0	26.5	73.5	▲47.0
金属	19.4	80.6	▲61.2	11.3	34.0	▲22.7	29.0	71.0	▲42.0
機械・機器	29.3	70.7	▲41.4	4.3	29.0	▲24.7	31.4	68.6	▲37.2
プラスチック	33.3	66.7	▲33.4	5.6	44.4	▲38.8	37.5	62.5	▲25.0
合計	24.6	75.4	▲50.8	8.8	27.7	▲18.9	27.8	72.2	▲44.4

【図表 15】

食 料 品

1－3	4－6	7－9	来期見通
 ▲12.0	 ▲19.6	 7.5	 ▲5.4
①同期比の売上高D I 12.5 ②同期比の収益性D I 2.4 ③売上高＋収益性のD I 平均値 7.5 →「曇」模様へ転じている 来期見通し（12.9 下降）▲5.4 →「小雨」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I 4.2 ⑤前期比の収益性D I ▲14.3 ⑥雇用人員判断D I 14.3 ⑦設備操業率D I 2.4 ⑧設備投資実施率 28.9% ⑨来期の設備投資計画率 26.8%			

【図表 16】

織 維 ・ 同 製 品

1－3	4－6	7－9	来期見通
 ▲14.0	 ▲2.0	 ▲17.2	 ▲18.2
①同期比の売上高D I ▲14.3 ②同期比の収益性D I ▲20.0 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲17.2 →「小雨」模様へ転じている 来期見通し（1.0 下降）▲18.2 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲28.6 ⑤前期比の収益性D I ▲20.0 ⑥雇用人員判断D I 40.0 ⑦設備操業率D I ▲6.7 ⑧設備投資実施率 9.5% ⑨来期の設備投資計画率 21.1%			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 － 「過剰」企業割合

【図表 17】

木 材 ・ 木 製 品

1－3	4－6	7－9	来期見通
 ▲16.7	 ▲19.4	 ▲41.6	 ▲2.8
①同期比の売上高D I ▲44.4 ②同期比の収益性D I ▲38.8 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲41.6 →「雨」模様へ転じている 来期見通し（38.8 大幅上昇）▲2.8 →「曇」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I ▲22.2 ⑤前期比の収益性D I ▲27.7 ⑥雇用人員判断D I 5.5 ⑦設備操業率D I ▲16.7 ⑧設備投資実施率 5.6% ⑨来期の設備投資計画率 11.1%			

【図表 18】

紙 ・ 加 工 品

1－3	4－6	7－9	来期見通
 ▲59.1	 ▲54.2	 ▲31.9	 ▲4.6
①同期比の売上高D I ▲18.2 ②同期比の収益性D I ▲45.5 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲31.9 →「雨」模様が継続 来期見通し（27.3 大幅上昇）▲4.6 →「曇」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I ▲45.5 ⑤前期比の収益性D I ▲45.5 ⑥雇用人員判断D I ▲9.1 ⑦設備操業率D I ▲27.3 ⑧設備投資実施率 18.2% ⑨来期の設備投資計画率 30.0%			

【図表 19】

窯業・土石製品

1－3	4－6	7－9	来期見通
 ▲28.4	 ▲20.0	 ▲23.5	 ▲15.9
①同期比の売上高D I ▲20.5 ②同期比の収益性D I ▲26.5 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲23.5 →「小雨」模様が継続 来期見通し（7.6 上昇）▲15.9 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲15.0 ⑤前期比の収益性D I ▲31.4 ⑥雇用人員判断D I 48.5 ⑦設備操業率D I ▲20.0 ⑧設備投資実施率 33.3% ⑨来期の設備投資計画率 26.5%			

【図表 20】

金属・同製品

1－3	4－6	7－9	来期見通
 ▲7.7	 ▲18.6	 ▲21.5	 ▲2.7
①同期比の売上高D I ▲20.7 ②同期比の収益性D I ▲22.2 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲21.5 →「小雨」模様が継続 来期見通し（18.8 大幅上昇）▲2.7 →「曇」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I ▲12.7 ⑤前期比の収益性D I ▲16.7 ⑥雇用人員判断D I 14.8 ⑦設備操業率D I ▲22.7 ⑧設備投資実施率 19.4% ⑨来期の設備投資計画率 29.0%			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 － 「過剰」企業割合

【図表 21】

機械・機器

1－3	4－6	7－9	来期見通
 ▲6.2	 ▲13.4	 ▲17.4	 ▲11.1
①同期比の売上高D I ▲16.0 ②同期比の収益性D I ▲18.7 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲17.4 →「小雨」模様が継続 来期見通し（6.3 上昇）▲11.1 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲26.3 ⑤前期比の収益性D I ▲21.8 ⑥雇用人員判断D I 19.1 ⑦設備操業率D I ▲24.7 ⑧設備投資実施率 29.3% ⑨来期の設備投資計画率 31.4%			

【図表 22】

プラスチック製品

1－3	4－6	7－9	来期見通
 12.5	 ▲22.2	 ▲22.3	 ▲25.0
①同期比の売上高D I ▲27.8 ②同期比の収益性D I ▲16.7 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲22.3 →「小雨」模様が継続 来期見通し（2.7 下降）▲25.0 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲33.3 ⑤前期比の収益性D I ▲22.2 ⑥雇用人員判断D I 11.1 ⑦設備操業率D I ▲38.8 ⑧設備投資実施率 33.3% ⑨来期の設備投資計画率 37.5%			

群馬県主要経済指標

項目 年 月	鉱工業生産指数 (鉱工業)		所定外労働時間 (製造業計)		求人倍率 (季節調整値)	
	原指数	同期比	時 間	同期比	新 規	有 効
令和5年	110.2	8.1	14.6	▲1.2%	2.21	1.40
令和6年						
7	115.9	5.5	16.1	8.8%	2.08	1.31
8	90.0	1.0	14.3	10.8%	2.06	1.32
9	137.5	26.0	14.6	▲2.6%	2.22	1.32
10	126.7	16.2	15.2	▲3.8%	2.13	1.33
11	108.8	▲4.6	15.8	0.0%	2.06	1.35
12	103.1	▲7.7	15.2	▲4.4%	2.24	1.33
令和7年						
1	97.8	▲22.8	12.4	▲10.8%	2.07	1.32
2	99.8	9.4	14.1	0.0%	2.13	1.31
3	125.4	2.0	13.6	▲1.4%	2.29	1.33
4	116.4	13.5	14.6	▲4.6%	2.00	1.31
5	104.0	▲6.6	13.5	▲5.5%	2.06	1.30
6	107.6	▲3.2	14.1	▲9.0%	2.16	1.28
7	123.5	6.6	13.4	▲16.8	1.78	1.27
8	—	—	—	—	1.98	1.23
9	—	—	—	—	—	—
資 料	県統計課 鉱工業指数 令和2年=100		県統計課 毎月勤労統計 規模5人以上		群馬労働局 労働市場速報	

項目 年 月	自動車販売台数			
	登録自動車		軽自動車	
	台 数	同 期 比	台 数	同 期 比
令和5年	67,162	22.2	40,252	8.5
令和6年				
7	5,226	▲1.9	3,114	7.1
8	4,390	0.4	2,679	▲5.6
9	6,130	▲1.6	3,807	▲2.5
10	5,695	1.8	3,516	▲3.9
11	5,392	▲10.3	2,950	▲22.4
12	4,694	▲13.6	2,550	▲18.7
令和7年				
1	5,292	1.6	3,049	11.0
2	5,962	15.6	3,133	21.0
3	7,250	10.1	3,543	5.9
4	4,334	2.3	2,826	25.4
5	4,342	▲2.3	2,634	2.8
6	5,143	▲2.0	3,247	14.4
7	5,298	1.4	3,072	▲1.3
8	4,014	▲8.6	2,435	▲9.1
9	—	—	3,684	▲3.2
資 料	群馬県自動車 販売店協会		群馬県軽自動車協会	